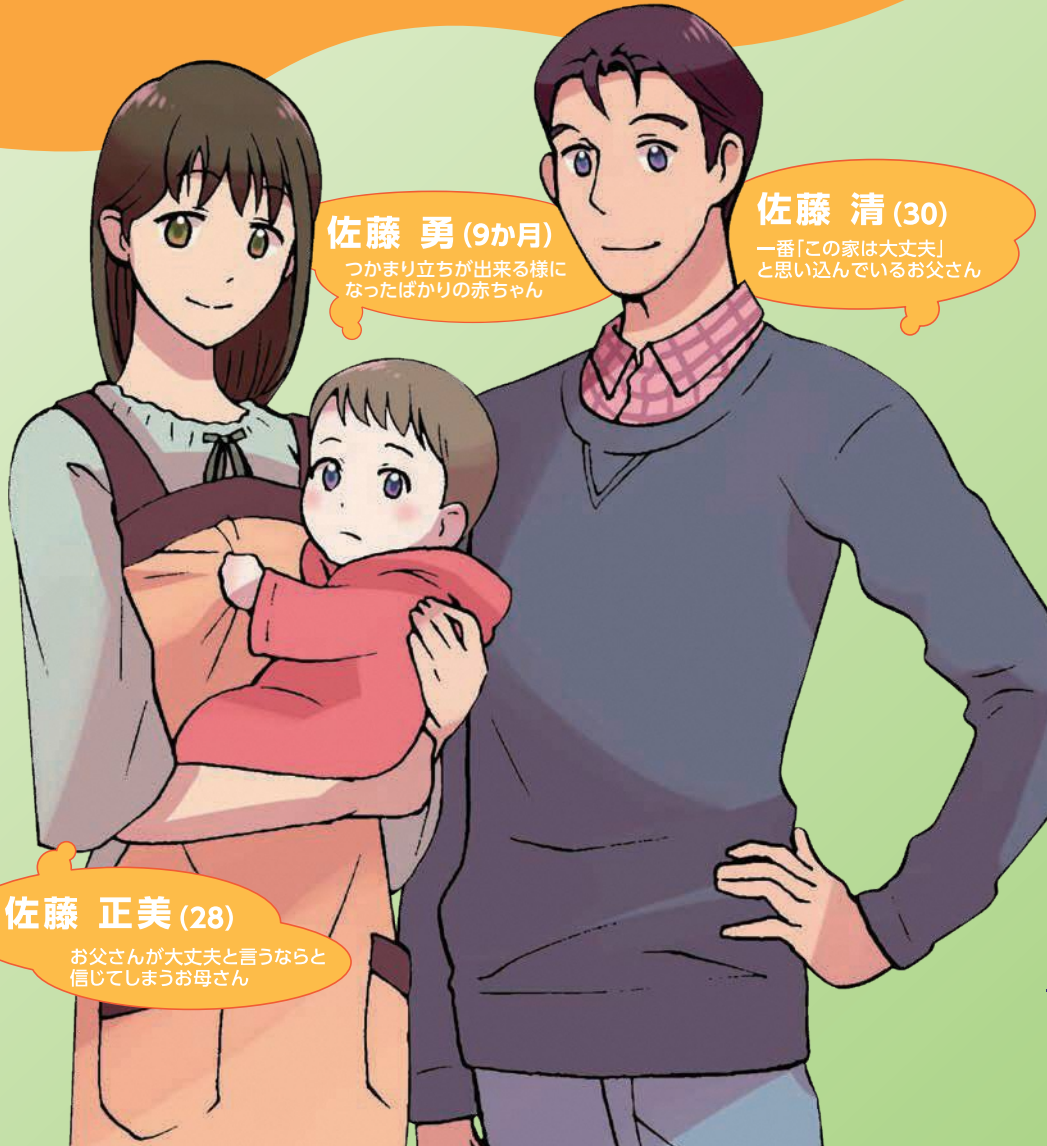




新潟県

# 大雨の時に あなたと家族を守るために



佐藤 勇 (9か月)

つかまり立ちが出来る様になっただけの赤ちゃん

佐藤 清 (30)

一番「この家は大丈夫」と思い込んでいるお父さん

佐藤 正美 (28)

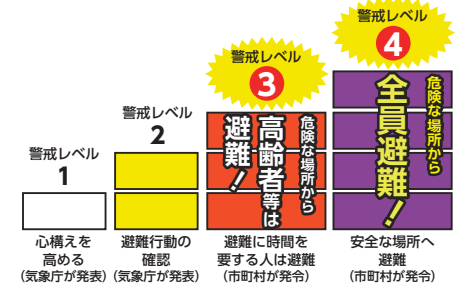
お父さんが大丈夫と言うならと信じてしまうお母さん

## 覚えておこう！ 5段階の警戒レベル

### 警戒レベル4で 危険な場所から全員避難！

- ・水害や土砂災害の発生が予測されるとき、その切迫度を5段階で示したものです。
- ・避難の準備はレベル2で、レベル4までには危険な場所から全員が避難を済ませましょう！

警戒レベル5 既に災害が発生している状況です。命を守るために最善の行動をとってください



## 防災はご近所付き合いから

子どもやお年寄りの避難や、避難所での生活では、皆で協力し合うことが大切です。

また、日頃から近所の人と付き合いがあれば、情報も入りやすく、いざという時にあなたの家族の助けになってくれます。

みずか いのち まも ぼうさい  
自らの命を守るための防災アプリ

にいがたけんこうしき  
新潟県公式  
インストールはこちらから▼

にいがたけんぼうさいナビ  
にいがたけんぼうさいナビ

にいがたけん内のぼうさいようぼう防災情報がプッシュ通知で届きます。

トッキキ

かぞく家族で「防災」を話し合うのじゃ！

ポチ



新潟県

防災に役立つ  
パンフレットは  
こちらから



このパンフレットに関するお問い合わせ先

新潟県防災局防災企画課

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1

TEL 025-282-1606 FAX 025-282-1607

E-mail ngt130010@pref.niigata.lg.jp



大雨警報発令

新潟県〇〇市  
△△地域  
午後2時



あら？  
すごい雨ね



はい  
勇の大好きな  
カボチャだぞー

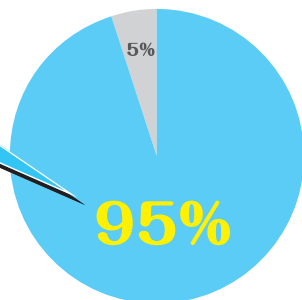
あ

# 「自分は大丈夫」だと思いがち

県が行った「平成23年7月新潟・福島豪雨」に関するアンケートでは、避難しなかった方の95%が、理由として

「まだ災害が起こりそうな雨でない」  
「自分の家は大丈夫だと思った」

とあげています。



人は、異常な事態に遭遇すると、

「まだ大丈夫」、「自分に起きる可能性は少ない」

などと思って心の平静を保とうとします(正常性バイアス、認知的不協和)。

いざという時に動けるためには、

普段から災害がおきた時の行動を考えておくことが重要です。

## 気象庁ホームページや、 地デジのデータ放送を活用しましょう

- 新潟地方気象台のホームページからも気象情報や各種警報の発表状況が確認できます。

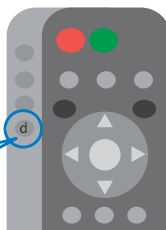
ブックマークに登録しておくと便利です



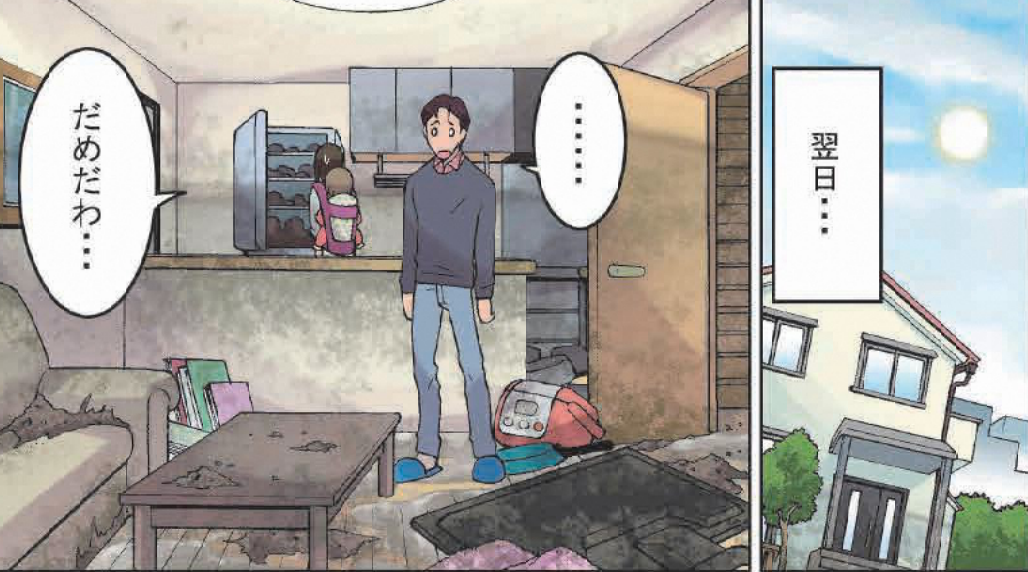
- また、地上デジタル放送のデータ放送からも気象情報が確認できます。

### 地上デジタル データ放送

デジタル放送受信時にリモコンの「d」ボタンを押すことで見られます。







# 早期避難の重要性

県が行った「平成23年7月新潟・福島豪雨」に関するアンケートでは、避難した方の**30%**が、避難中に危険を感じています。

理由として、  
**50%**の方が、「避難ルートが冠水していたから」  
**20%**の方が、「避難ルートに土砂崩れがあったから」と回答しています。



河川のはん濫

## 避難の目安

時間雨量が30mmを越えると、避難の準備が必要です。  
 50mmを越えると多くの災害が発生する可能性があります。

10~20mm	20~30mm	30~50mm	50~80mm	80mm~
ザーザーと降る。この程度でも長く続くときは注意が必要。	どしゃ降り。側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖崩れが始まる。	バケツをひっくり返したように降る。都市では下水管から雨水があふれる。	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)。マンホールから水が噴出する。多くの災害が発生する。	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。大規模な災害が発生するおそれがある。

(参考)H16新潟・福島豪雨(7.13水害)の観測雨量(1時間あたり)  
 長岡 39mm 三条 51mm 栃尾 62mm

**状況が悪化する前の早めの避難が重要です。**

# 次善の策で建物の2階以上に避難

避難場所までの移動が困難だと感じたら、斜面や川から離れた建物の2階以上に避難しましょう。



2階に避難



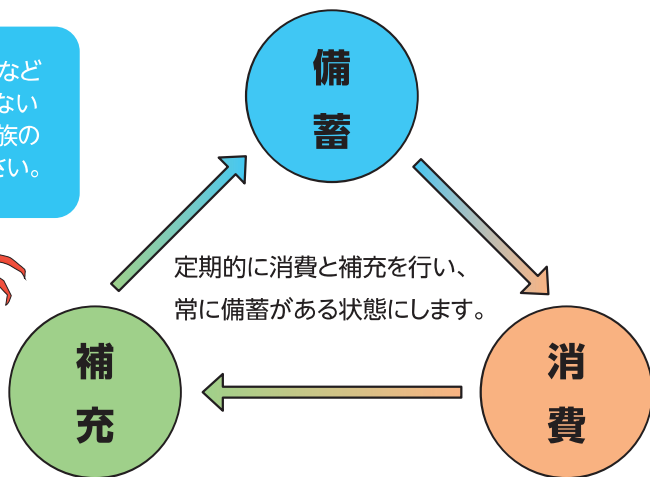
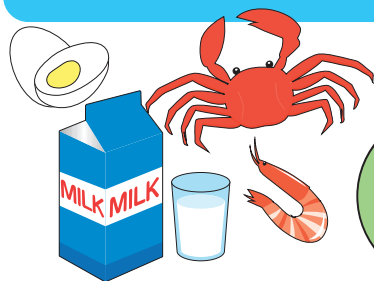
1階に土砂が入った住家

# ローリングストック法のすすめ

## ローリングストック法

普段から食べ物や日用品を少し多めに買って備蓄し、使った分だけ買い足す方法です。

最近、卵や乳製品、えび、かになどアレルギー物質を使用していない非常食も増えていますので、家族の状況に合わせて購入してください。



# 保険の重要性

住宅の全壊数が一定数以上の災害の場合、被災者生活再建支援法が適用され、住宅が全壊の世帯に最大300万円が支給される制度があります。

しかし、住宅に被害がなければ支給対象外であり、また、住宅を再建するに十分な額ではありません。

**火災保険に自然災害特約を付けたり、自動車損害保険の車両保険に加入するといった自衛策の検討も必要です。**

# 備蓄の重要性

県や市町村では、災害時に物資を備蓄していますが、その種類は食糧、水、毛布等が中心で、歯ブラシ、衣類などの生活必需品を全て備蓄している訳ではありません。

また、「**備蓄していても、発災直後から全ての避難所に届けられるとは限りません。**」

災害時は物資が購入できない可能性もありますので、日頃から各自で余分に準備しておきましょう。特に食事制限がある人は、アレルギー対応食品などの準備が重要です。

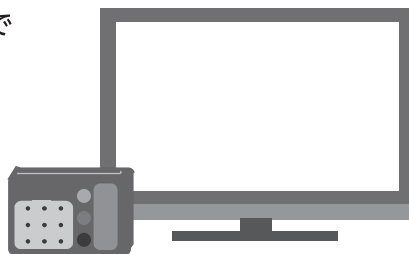


災害時のホームセンターの様子

# 土砂災害警戒情報とは

大雨による土砂災害発生危険度が高まったときに、  
**市町村長が避難指示などを発令する際の判断や  
住民の自主避難の参考となるよう**、都道府県と気象庁が共同で発表する  
防災情報です。

気象庁ホームページや県のホームページで  
確認できるほか、**テレビやラジオの**  
気象情報でも発表されます。



# 土砂災害警戒情報が 発表されたら避難

土砂災害は、一度発生すると大きな被害をもたらします。  
各市町村の発表する避難情報に注意し、  
避難勧告等が発表されたら速やかに避難しましょう。

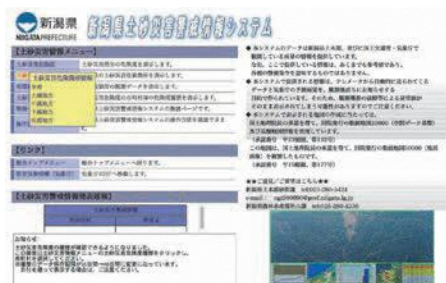
土砂災害に関する  
リーフレットが  
御覧になれます



地すべりによる被害

## <県ホームページ>

県のホームページから、  
土砂災害の警戒情報が  
確認できます。



大雨の時は、洪水・浸水などのほかにも、土砂災害にも注意が必要です。

# 土砂災害の種類

～ 特徴・主な前兆現象 ～

## ●がけ崩れ

### <特徴>

斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震等でゆるみ、突然、崩れ落ちる現象。  
崩れ落ちるまでの時間がごく短いため、人家の近くでは逃げ遅れも発生し、  
人命を奪うことが多い。

### <主な前兆現象>

がけにひび割れができる。小石がパラパラと落ちてくる。がけから水が湧き出る。湧水が止まる・濁る。地鳴りがする。



## ●地すべり

### <特徴>

斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に  
移動する現象。土塊の移動量が大きいいため甚大な被害が発生。

### <主な前兆現象>

地面のひび割れ・陥没。がけや斜面から水が噴き出す。井戸や沢の水が濁る。地鳴り・山鳴りがする。樹木が傾く。亀裂や段差が発生。



## ●土石流

### <特徴>

山腹や川底の石、土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される  
現象。時速20～40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを破滅させる。

### <主な前兆現象>

山鳴りがする。急に川の水が濁り、流木が混ざり始める。腐った土の匂いがする。  
降雨が続くの川の水位が下がる。立木が裂ける音や石がぶつかり合う音が聞こえる。



(引用元:政府広報オンライン)

覚えておこう!

# 河川水位や雨量の調べ方

## 1. 新潟県土木防災情報システム 検索

PC版:<http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen/>

◎使いやすいスマートフォン版サイトができました



河川水位・雨量のほか、気象注意報・警報や、土砂災害警戒情報も確認できます



スマートフォン以外の携帯電話(ガラケー等)のサイトはこちら!

河川情報



砂防情報



## 2. NHK地上デジタル放送

◎テレビで簡単に河川の水位状況が確認できます



① d ボタンを押す



② ▼ボタンで「河川水位情報」を選択

③ 決定ボタンを押す



④ 今の水位状況が表示されるので、▲▼ボタンで見たい観測所を選択

◀ 避難判断水位を超過したら避難を検討しましょう ▶

# 家族防災会議のすすめ

災害時、家族全員が自宅にいるとは限りません。

あらかじめ連絡方法や避難経路など、家族で話し合っておきましょう。

## 災害時安否確認サービス

- 固定電話・携帯電話  
災害用伝言ダイヤル171
- インターネット  
災害用伝言板
- スマホアプリ  
災害用音声お届けサービス

また、各市町村の作成しているハザードマップで避難場所等が確認できます。

